

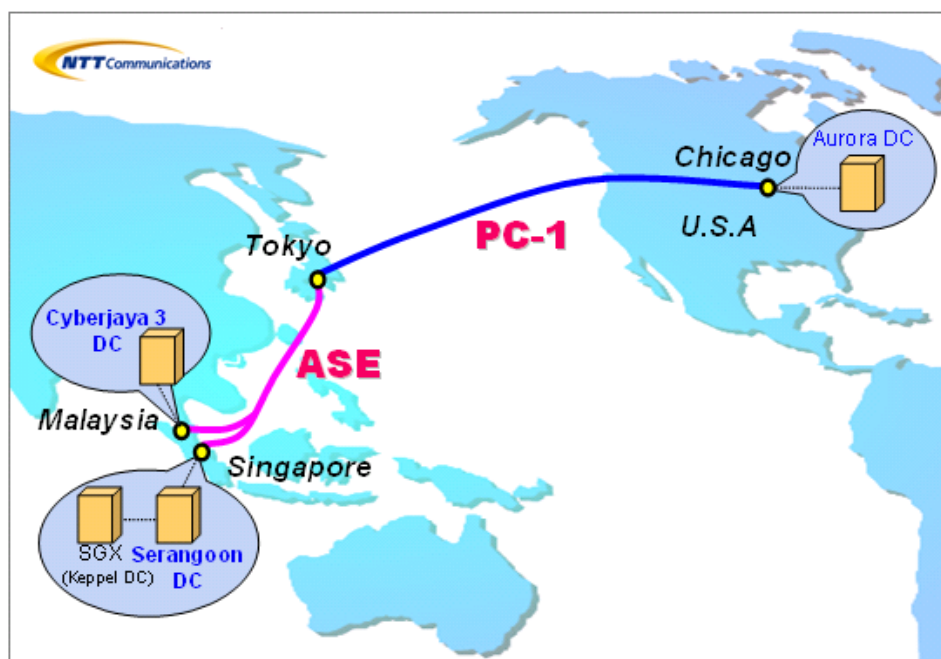
高速・高信頼・低遅延ネットワーク環境

シンガポール～日本（東京）、シンガポール～アメリカ（シカゴ） 低遅延で信頼性の高い専用サービスを提供

【接続先】 金融商品取引所や金融機関の集まるデータセンターに接続可能

【信頼性】 台湾南沖ケーブル故障頻発地域を回避した安心なルート設計

【拡張性】 日本～米国間のPC-1ケーブルと組合わせて米国向けも低遅延を実現



【サービスメニュー】

| 提供サービス | 国際イーサ専用線 |
|-------------|------------------------------------------------------------------|
| 提供対地 | 東京、シンガポール、シカゴ相互間 (低遅延でない専用線は従来通りの提供) |
| 提供帯域 bps | 50M, 100M, 150M, 200M, 250M, 300M, 450M, 600M, 750M, 900M, 1G |
| バックアップ | 別ケーブル(C2C, TGN-IA, PC-1南等) により提供可能 |
| SLA | 応相談 |

※ケーブルルートはイメージです。

※ASEは「シンガポール セラנגーン データセンター」および「マレーシア サイバージャヤ3 データセンター」と2012年夏以降に接続予定です。

※Aurora DC: CME(Chicago Mercantile Exchange: シカゴ商品取引所)が2012年2月に金融業界向けに開設したデータセンター

仮想ネットワークを活用したグローバルクラウドサービス

- ICTリソースをデータセンター内・データセンター間で柔軟に拡張・移動
- グローバルに展開する各種ICTリソースを一元的に管理・制御

